

# 議会だより

## 第29号

### 木津川市議会



中学生に医療費助成を	2～3	19人が一般質問	10～19
意見書	4～5	意見交換会の案内	
採決結果	5	(議員定数・報酬等)	20
補正予算特別委員会	6	政務活動費報告	21
常任委員会	7～9	9月議会日程	21
クリーンセンター建設特別委員会	9	わたしの意見	22

**できたよ マラカス**  
(上粕小学校の親子授業)

# 費助成を全会一致で意見書可決

6月定例会は、6月6日から6月26日までの21日間の会期で開催した。  
議案6件・同意7件・承認10件・議員提案6件を審議した。

本会議最終日に議員提案6件の意見書が提出された。3件が国・府へ提出された。  
(詳細は4・5ページ)

## 軽自動車税引き上げへ

地方税法等の改正が4月1日に施行されたことに伴い、市税条例の一部改正。

**Q** 施行日がそれぞれ違うのになぜ一括で専決したのか。  
**A** 従来どおりのやり方だが、今後は慎重に取り扱う。

**Q** 小型特殊自動車は、各自治体で引き上げ率が違う。なぜ市は1.5倍にしたのか。  
**A** いろいろな考え方が

あるが、基本的には均衡ということ判断した。

**Q** 市民が一番影響を受けるのが軽自動車税だ。国のやり方に市長はどう考えているか。  
**A** 将来を見据えての国の判断。市としては均等に配分されるようお願いする。

**Q** 軽自動車税の引き上げの根拠は。  
**A** 小型自動車との格差が4倍あるため負担者への配慮、税収の確保のため決定された。

**Q** 新税率になった場合の試算はしたのか。  
**A** 全部が新税率になれば、5500万円程度の増収。

## 反対討論

市民への負担増となる

## 賛成多数で承認

(賛成19人・反対4人)

## 国保税軽減枠を拡大

軽自動車税の改正は、施行期日も先であり、専決で決定すべきではない。議会の議論を経ない中で承認することに、反対。

呉羽 真弓

**Q** 国保税軽減枠の拡大による影響世帯と負担額はどうなるか。  
**A** 軽減世帯の占める割合が46・1%に大幅増加。全額公費で、府が4分の3、市が4分の1を負担。

**Q** 加入者の46%が軽減世帯になることに市長の思いは。  
**A** 大変厳しい現状だ。市も最大限努力するが、

## 全員賛成で承認

## 職員等の旅費を実費へ

職員等の旅費に関し、宿泊料を定額から実費へ変更し、明確化するもの。

**Q** もともと条例とすべきものだったのでは。  
**A** 規則で実費としていたものを改めた。

**Q** 市長・議員等の特別職に同行した場合の日当も統一すべきでは。  
**A** 今までどおりとし、今後整理していく。

## 全員賛成で可決

(子) 京都子育て支援医療費受給者証 (木津川市単独制度分)	
入院外	末まで有効
負担者番号	
公費負担医療の受給者番号	
乳幼児及び児童	
居住地	
氏名	
生年月日	
有効期間	
発行機関名及び印	京都府木津川市長
交付年月日	

この証は、京都府以外では使用できません。

子育て支援医療費受給者証



# 中学卒業まで医療

## 25年度補正予算第7号

収入支出ともに10億6476万円を減額し、総額265億3187万円とする。

主な内容は、交付金、補助金の交付決定や事業費の確定によるもので、市税や地方譲与税、交通安全対策交付金等増額。生活保護費や府支出金等は減額。

**Q** 10億円減額の理由は。  
**A** 市税が8085万円の増で、前年度繰越金2億3千万円や入札により、3億円の支出が抑えられたため。

今後の財源不足に備えるために、4億180万円を基金に積み立てた。

**Q** 山城支所整備事業費の内容は。また、設計と監理は同じ業者か。  
**A** 内容は解体工事費。同じ設計業者が施工監理した。

**Q** 寄附金の8260万円は何に對するものか。  
**A** URからのクリーンセンターに係る費用負担で25年度までの分。

全員賛成で承認

企業誘致へ  
助成金拡大

操業支援助成金を3年間で最大6億円とし、設備投資など100億円以上の企業に對し交付するもの。

**Q** 今までの実績は。  
**A** ロート製薬(株)に1億400万円、(株)エム・システム技研620万円、(株)ミズホ713万円の3件である。

反対討論

100億円以上投資できるとする一部の大企業への優遇では自治体間競争をあおるだけ。中小企業が元氣になってこそ魅力ある市。日本も元氣に。

西山幸千子

賛成討論

地方交付税が約14億円削減される対策として、行財政改革での歳出削減も重要だが、税収を増やすことも行革の大きな対策であると考える。

尾崎 輝雄

賛成多数で可決  
(賛成20人・反対3人)

環の拠点創出  
事業が前進

環の拠点事業の運営を進めるため、28年3月末まで検討会を設置する。

**Q** 今までの準備委員会との違いは。  
**A** 事業運営に向け、市も積極的に関わること。

全員賛成で可決

「議会だより(平成25年度)」の発行状況をお知らせします。

第24号 (5月1日号)	28 ページ	28,200 部 (1部あたり 27.1 円)	766,306 円
第25号 (8月1日号)	24 ページ	28,000 部 (1部あたり 23.8 円)	666,792 円
第26号 (11月1日号)	28 ページ	28,000 部 (1部あたり 27.7 円)	777,336 円
第27号 (2月1日号)	28 ページ	28,100 部 (1部あたり 27.7 円)	780,112 円

平成25年度「議会だより」発行経費総額 2,990,546 円

自治功労者

選挙管理委員

木村 武平(山城町)

# 意見書

中学卒業までの子ども医療費助成を求める

「水銀に関する水俣条約」の早期発効と国内処理の確立を求める

提出者 厚生常任委員会

中学校卒業までの子ども医療費無料化は、市民の多くが待ち望んだもの。子育て支援医療費助成制度の中学校卒業までの拡大を要望する。

提出先 府知事

Q 今後、医療費拡充の請願が市民より出された場合、どう考えるか。

A 実現の可能性を踏まえて考える。

Q 市長に対しても実現を求めているのか。

A 要請する。

全員賛成で可決

提出者 呉羽 真弓

賛成者 曾我千代子  
長岡 一夫・河口 靖子

昨年、約140カ国の賛同を得て「水銀に関する条約」が採択された。

市では、蛍光灯のリサイクルを行っているが、水銀含有物のすべてを回収することは困難である。

条約の早期発効と、水銀含有廃棄物の適正処理の早期確立を求める。

提出先 衆・参議院議長  
内閣総理大臣他

Q 委員会でのような議論がされたのか。

A 陳情書の提出を受け、



市役所に設置されている蛍光灯回収BOX

委員会で審査したが、国がすべきであるとして賛同が得られなかった。

賛成多数で可決  
(賛成17人・反対6人)

原発の再稼働に対し、福井地裁判決の尊重を求める

提出者 呉羽 真弓

日本として、生存にかかわる人格権を保障した崇高なる地裁の判断を尊重することを求める。

憲法解釈による集団的自衛権の行使に反対する

提出先 衆・参議院議長  
内閣総理大臣他

賛成者 原子力規制委員会  
深山 國男・片岡 廣  
西岡 政治・西山幸千子

Q 地裁の判断を尊重されない動きがあるのか。

A 原子力規制委員会の考え方や控訴が行われている。

Q 地裁の判断だけでよいのか。「三審制」との関係は。

A 今までと異なる視点での地裁の判断を尊重せよとの思いである。理由の一つ一つが重要である。

賛成多数で可決  
(賛成13人・反対10人)

福井地裁の原発再稼働認めずの判断は、地震国で原発を運転できるかとの本質的な危険性を問いつけたものである。

未曾有の事故を受けた

提出者 呉羽 真弓

賛成者 曾我千代子  
深山 國男・片岡 廣  
西岡 政治・西山幸千子

与党協議が性急に進められている。今回、安倍首相は必要最低限の実力行使であるから集団的自衛権の行使も認められるとし、憲法改正でなく解釈変更で進めようとしている。

法治国家として当然の適正な手続きと国民への十分なる説明を行うことを強く求める。

提出先 衆・参議院議長  
内閣総理大臣他

Q 国防をどのように考



えるのか。

**A** 今まで憲法第9条により平和を守り続けてきた。戦争に参加しないところが国防。

**Q** 行使に際しての要件についてどう思うのか。

**A** 行使賛成であっても、今回の進め方に反対する意見が多いのが実態。

**賛成少数で否決**  
(賛成11人・反対12人)

京丹後市への米軍  
基地建設強行に抗  
議する(国宛て・  
府宛て)

**提出者** 酒井 弘一

**賛成者** 曾我千代子・片岡 廣

防衛省は府と京丹後市に対して前日に通告し、工事車両の搬入と敷地造成工事を開始した。市と京丹後市は友好都市盟約を締結、他人事とは考えられない。  
必要な安全策も講じな

いまま突然基地建設工事に入ったことに厳しく抗議する。

(国宛て) 必要な安全確保を約束すること。地元合意が得られるまで工事を中断すること。

**提出先** 内閣総理大臣  
防衛大臣

(府宛て) 工事の安全確保と環境影響調査を国に求めること。

**提出先** 府知事

**Q** 京丹後市の中で議論を重ね、意思決定されたのでは。

**A** 市長としては、苦渋の決断をされたが、住民が納得したわけではない。

**Q** Xバンドレーダーの配備は反対か。府の安全確保策は大丈夫なのか。  
**A** 個人的には反対。府は全くされていない。

**2意見書とも賛成少数で否決(賛成6人・反対17人)**

## 採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載  
賛成=○ 反対=× 退席=△

議員名	会派名	議案名(第2回定例会)						
		木津川市税条例の一部改正	木津川市企業立地促進条例の一部改正	京丹後市への米軍基地建設強行に抗議する意見書(国宛て)	京丹後市への米軍基地建設強行に抗議する意見書(府宛て)	憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対の意見書	原子力発電所の再稼働に対し、福井地裁の判決の尊重を求める意見書	「水銀に関する水俣条約」の早期発効と水銀含有廃棄物の国内適正処理体制の確立を求める意見書
高岡 伸行	さくら	○	○	×	×	×	×	×
山本 和延	さくら	○	○	×	×	×	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	×	×	×	×	×
倉 克伊	さくら	○	○	×	×	×	×	×
吉元 善宏	さくら	○	○	×	×	×	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	×	×	×	×	×
河口 靖子	民主	○	○	×	×	○	○	○
炭本 範子	民主	○	○	×	×	○	○	○
七条 孝之	民主	○	○	×	×	○	○	○
西岡 政治	民主	○	○	×	×	○	○	○
中野 重高	民主	○	○	×	×	○	○	○
兎本 尚之	きづがわ	○	○	×	×	×	×	○
長岡 一夫	きづがわ	○	○	×	×	×	○	○
高味 孝之	きづがわ	○	○	×	×	×	○	○
島野 均	公明	○	○	×	×	×	×	○
柴田はすみ	公明	○	○	×	×	×	×	○
酒井 弘一	共産	×	×	○	○	○	○	○
西山幸千子	共産	×	×	○	○	○	○	○
呉羽 真弓	無会派	×	○	○	○	○	○	○
曾我千代子	無会派	×	○	○	○	○	○	○
深山 國男	無会派	○	○	○	○	○	○	○
谷川 光男	無会派	○	○	×	×	×	×	○
片岡 廣	無会派	○	×	○	○	○	○	○
西岡 努	議長	—	—	—	—	—	—	—

※議長は採決に加わらない さくら=さくら会 民主=民主改革クラブ きづがわ=きづがわ未来クラブ  
公明=公明党 共産=日本共産党木津川市議員団 無会派=会派に属さない議員

# 人材派遣で給食の安定供給を目指す

## 補正予算特別委員会

6月17日に委員会を開会。一般会計予算に84443万円増額し、2668億4643万円とするもの。全員賛成で可決。

### 主 な 質 疑

#### 木津給食センターに派遣調理員

**Q** 派遣が多くなるが、子どもたちに安全な給食を提供できるのか。

**A** 安定して給食が提供できる人数の確保、民間活力を活用していくという考えから派遣を導入する。

**Q** 直営との混在で支障はないのか。

**A** 嘱託職員の指揮のもとで、しっかりとした指揮命令系統を構築していく。職場の混乱が生じないような形で派遣業務を委託していきたいと考えている。

**Q** 加茂給食センターの消費税アップの理由は、25年10月以前の契約であるので、旧消費税率が適用されるとして予算計上していたが、業務内容から新消費税率になると判明したため。

**Q** 訓練の想定は何か。

**A** 府南部で震度6以上の地震を想定した訓練。

**Q** 造成費用を府に求めないのか。

**A** 府に要請していたが、会場があるというのが前提で、用地整備は市でお願いしたいという回答をもらっている。会場の草

#### 府の防災訓練



防災訓練予定地（中央体育館南側）

刈り分は府が負担する

という確約をもらっている。

**Q** 整備にどれぐらいの土砂が必要なのか。

**A** 650m<sup>3</sup>の土砂で、ヘリポートなどを含め整備する。

**Q** ヘリコプターが4機離着陸する。住民への騒音対策は。

**A** 広報や回覧板等で、周知していく。

#### 内水対策

**Q** 工事の内容は。

**A** 木津合同樋門のポンプ増設に伴う付帯工事であり、屋根設置等。

**Q** 樋門の抜本的な改修を国に要望すべきだ。

**A** 国に対し、市長自ら要望している。

#### 補正予算の主な事業

・木津学校給食センター調理員派遣委託	2484万円
・木津合同樋門の内水対策工事費	870万円
・京都府防災訓練実施に向けての環境整備	726万円
・老人医療給付制度臨時特例事業費	2421万円

委員長 兎本 尚之  
副委員長 島野 均  
委員 山本 和延  
炭本 範子  
西山 幸千子  
呉羽 真弓

曾我千代子  
長岡 一夫  
吉元 善宏  
尾崎 輝雄  
中野 重高  
片岡 廣

## 企業立地促進に 助成金を拡大

総務文教委員会

6月10日に委員会を開会し、議案4件を審査した。

全議案可決

定額から実費支給に

規則で行っていたものを  
条例化するもの。

**Q** 職員等の宿泊料の実費支給はいつから実施してきたのか。

**A** 合併時から実施している。

全員賛成で可決

職員の配偶者同行休業に関する条例

配偶者が外国で勤務、事業を営む、大学に修学

れないケースもある。

全員賛成で可決

企業立地促進条例

100億円以上投資の企業立地で助成金を6億円まで引き上げる。

**Q** 助成金を1億5千万円から6億円に上げた根拠は。

また助成の方法は。

**A** 市内の誘致可能な事例を参考に決定した。

また各年度の土地を除く固定資産税相当額に1年目10分の9、2年目3分の2、3年目3分の1の率を乗じた額を支払う。

**Q** 企業誘致のメリット、デメリットは。

**A** メリットは地域経済の活性化であり、市内での雇用、居住にある。税収は企業立地後、固定資

産税や法人住民税が入り、従業員の市民税などメリットがある。デメリットは言い難い。

**Q** この時期の改正理由は。誘致を進める面積は。

**A** 企業は景気回復し、設備投資が活発化してきた。木津南地区の梅美台で20ha、木津中央地区の城山台で35ha以上の用地がある。

反対討論

企業間競争に拍車をかけるような企業誘致はあってはならない。

賛成討論

企業誘致し、税収と雇用を増やすことは、若者や子どもたちが住み続けるには重要。

賛成多数で可決

旧当尾村財産区特別会計補正予算

北下手地区の自治振興補助金に491万円。

**Q** どのような工事か。

**A** 昨年の台風被害による追加工事。法面補修で延長15mの擁壁を新設。

全員賛成で可決



企業立地を待つ城山台



# 環の拠点 実行委員会は 2年後に発足

## 産業建設委員会

6月12日に委員会を開会し、議案1件・報告3件を審査した。

### 議案可決

#### 環の拠点創出事業活性化検討会条例

2年間行ってきた準備委員会を「検討会」と改め、さらに2年間の期間を切って準備を続ける。

**Q** これまでの準備委員会で、どのような取り組みや議論があったのか。

**A** 委員会を5回開催。パブリックコメントを募集し、3つの柱からなる計画書を作成した。

**Q** 準備委員会で、実行

委員会が動き出すときの資金面は議論したのか。

**A** 事業の収益が大事である。補助事業なども活用し、財源確保、自主自立を期待する。

**Q** 新たにつくる検討会の委員13人の内訳は。

**A** 地域長、商工会、JA、自転車愛好者、観光協会など。

**Q** 町並みの保全やサイクルロードの整備は。

**A** サイクルロードの起終点と町並みの景観を活用する発想から始まって



ここから始まる環の拠点物語

いる。JA倉庫を休憩所として活用し、サイクリストを近隣の魅力ある地域へも誘導していきたい。

**Q** 地域の活性化、交流

点を進めてほしい。  
**A** 当初の目的を忘れず、いろんな人の意見を踏まえて進めたい。

**Q** 2年間検討を続けるのは、中心的人材を見つ

けるためか。  
**A** 独り立ちするためにキーマンやキーとなる団体が必要。実行委員会のメンバー構成や資金問題は大事。検討会で議論する際の参考としたい。

資金確保問題、人材確保を巡って、議員間の自由討議の提案があり、自由討議が行われた。終了後、第2条第2号に「資金計画等」を加え、第3条第1項中13人を「18人」に改める修正案が、提出者・酒井、賛成者・西岡から出された。

#### 原案賛成討論

厳しい意見に対し、行政側も尊重すると答弁。このままでも意見が反映されると確信する。

#### 修正案賛成討論

資金計画やいろんな人の意見を聴取する姿勢を

明らかにし、人材を確保するためにも修正が必要。

修正案は賛成少数で否決（賛成3人・反対4人）  
原案は全員賛成で可決

#### 山城地域で濁水発生

水道事業会計繰越に関連して、5月に山城地域で起きた濁水発生の報告が行われた。

**Q** 現在の状態と修繕計画はどうか。

**A** 現在は仮設管で対応。工事入札の準備中で夏までに工事を行う。

**Q** 市内に石綿管はどれほど残っているのか。

**A** 約8.7キロメートル。  
**Q** 山城地域の高区配水池の修繕はどうするか。  
**A** 今年度工事発注する。

# 中学卒業までの 医療費助成の 実現を

## 厚生委員会

6月11日・19日に委員会を開会し、報告2件・意見書を審査した。

意見書を提出

「中学卒業までの子ども医療費助成の早期実現を求める」意見書

委員から意見書の提案があり、委員会を開会。意見書の文言について協議を行い、全員賛成で委員会として意見書を提出することとした。

「水銀に関する水俣条約」に関する意見書

NPO法人コンシューマーズ京都から陳情書の提出があった。

委員会として意見書提出は行わないこととした。

障害者福祉システム改修事業の繰越

Q 一つの時点で繰り越しになったのか。  
A 国保連合会との調整が6月以降になるため。

Q 各事業所は現在のシステムで請求しているが、新しいシステムとの金額の差額はどうか。  
A 多く支払われた場合は、10月以降償還払いをしていただく。

Q 各事業所には通達されているのか。  
A 国から府を通じて通達されると思う。

# 本格的な工事に向けて

## クリーンセンター建設特別委員会

6月16日、委員会を開会。敷地造成工事の進捗状況、施設整備事業者選定状況等の説明を受ける。

質疑終了後、全員で工事現場を視察した。

## 主な質疑

Q 造成に伴う残土について、公共事業者間で有効活用はできないか。  
A 公共事業者間で利用できるよう登録している。現時点では条件が合致した現場はない。努力する。

Q 木津川の水質調査の計画はあるか。  
A 水質調査は、7月に実施できるよう準備している。生活環境影響調査の事後調査計画に基づき実施する。

Q 施設整備事業者選定のプロポーザルの公告に関して、質問書の提出方法と回答方法は。  
A 質問の受付はメールによる。回答方法は、HPに掲載。質問者にはメールで伝えた。

Q 環境問題の学習棟などの施設があるのか。  
A 学習施設を併設する考えはない。

Q 瑕疵担保期間について設計10年、工事3年とあるが、年数の違いは。  
A 一般的な設定期間である。

Q 試運転時期には、工事車両とパッカー車で混雑することになるが、業者は理解しているのか。  
A 混雑で危険な状態とならないよう配慮する。

Q 市と精華町との費用負担割合は。  
A ごみ量により定める。



敷地造成現場の調査

## ワード

### 「公募型プロポーザル方式」

参加希望者を募って、取組方針等の提案を総合的に評価して業者を特定する方法。

金額のみの競争入札ではなく、適性・能力等を重視する手法。



一般質問



子育て支援の拡充を（南加茂台保育園）

# 19人が質問を行う

## より充実した子育て支援を

### 府の事業も受けながら進める



公明党

柴田はすみ

的には、進んでいくと思う。

命の大切さ学ぶ教育を

**Q** 小・中学校で「がん」という病気から健康問題、命の大切さ等を総合的に学べる授業をすべきだ。

**A** 教育部理事 府の「生命のがん教育」事業を活用して本年より取り組む。

**Q** 認知症サポーター養成講座を学校で行っては。

**A** 教育部理事 取り組んでいる。

トする「保育コンシェルジュ」事業をすべきだ。

**A** 保健福祉部長 27年度からの新制度より導入予定。

**Q** 民間も含めて「認定こども園」の開設予定は。

**A** 保健福祉部長 明示はできないが、将来

**Q** 保育園の随時入所の申し込みの締切が早いため、1カ月程待つことになる。改善せよ。

**A** 保健福祉部長 今後、検討する。

**Q** 子育て支援課の窓口対応には限界がある。子育てを総合的にサポー

**Q** 待機児童の現状は。開園予定。

**A** 保健福祉部長 国基準ではゼロだが、自己都合によるものは114人。

**Q** 低年齢での待機が多い。対策は。

**A** 保健福祉部長 27年度に相楽台に、120人規模の民間保育園が



## 一人暮らし世帯の高齢者対策は 高齢者の見守りを充実する

**Q** ①老人世帯等の実態は。②地域見守り活動の実態は。③市の今後の方向は。

**A** 保健福祉部長 ①75歳以上の高齢者の一人暮らしは834世帯。

②ボランティア86団体が見守りを行っている。③JR奈良線北河原踏切の整備は。④通学路の対策は

危険な道路は、改良を

**Q** ①道路パトロール後の処理状況は。②危険な交差点の整備は。③

JR奈良線北河原踏切の整備は。④通学路の対策は

完了か。

**A** 建設部長 ①市全域で577件。直営及び委託で全て処理済み。

②市役所南西角の交差点他2カ所あり、看板の設置等で整備済み。③踏切改良は困難。道路拡幅は、調査を進めている。④残り13カ所。国道改良に伴



谷川 光男

せ実施。新たに路側線・横断歩道設置も調整中。老朽管は、早期更新を

**Q** ①漏水事故の原因は。②漏水箇所の更新時期は。③市内の老朽管更新は。

**A** 上下水道部長 ①老朽化によるひび割れ。

②8月(夏休み)に実施。③水道管の年齢台帳を整備し、財政計画を策定。計画的に老朽管を更新。



安全対策が必要な大平尾神童子線



いまだ問題点の多い新放射線副読本

## 給食センターのあり方を計画的に 庁内検討会で結論を出していく

**Q** 木津学校給食センターの施設老朽化の問題と3センターの調理数・児童生徒の見込み数の観点より、給食センターの将来的なあり方を問う。

①児童数のピークは。②26年経過した施設の課題は。③合併推進債の活用も視野に、早急に木津セン

ターのあり方の検討を。

**A** 教育部長 ①平成30年代初期で8900食見込み。②調理機器の更新等。③庁内検討委員会を立ち上げ、結論を出していく。



呉羽 真弓

修学旅行費補助は必要

**Q** 修学旅行補助金の廃止を要保護・準要保護基準から考察する。

①市の準要保護基準は。他市は。②率の引き下げは。

**A** 教育部長 ①生活保護基準の1.2倍未満。

①新放射線副読本の取り扱いは。②市内避難者数は。甲狀腺エコー等の検診の助成を。

**A** 市長・教育部理事

①旧副読本の批判点は修正されたため、各学校に配布した。②7世帯20人。市としてできることを検討する。

1.2〜1.4。②行なっていない。市としてできることを

**Q** 原発事故の収束には程遠い現在である。

①新放射線副読本の取り扱いは。②市内避難者数は。甲狀腺エコー等の検診の助成を。

## 「ゾーン30」の整備を

### 地元自治会等の協議も重要である

**Q** 警察庁は自動車事故抑止のため、生活道路が密集する区域を指定し、その区域を最高速度を時速30キロに制限する「ゾーン30」を取り組むように通達を出している。声が上がっており、住民

市、京田辺市、城陽市、精華町・本市の区域と4この地域は市道335

号から住宅地を通り抜ける車が多く、通学路もあり危険な状態である。

**A** 総務部長 「ゾーン30」がよいのか、他の対策も含めて、警察と相談していきたい。

地元自治会等の協議も重要になってくる。



さくら会

伊藤紀味枝

**Q** 他でも「ゾーン30」の要望があるのか。

**A** 総務部長 木津中学校や相楽小学校ほか2カ所ある。

**Q** 市の第1番目にする考えはないのか。

**A** 総務部長 最終的には公安委員会の指定になり、木津警察署、地元、行政の協力が必要である。



精華町・本市区域の「ゾーン30」(兜台六丁目付近)



造成が進むクリーンセンター用地

## 26年度執行目標について

### 目標に向かう

**Q** ①新墓地整備の取り組みは。②クリーン

センター施設、整備工事の見通しは。参加資格、共同企業体の要件は。③市有地利活用で財源確保を。④給食センター運営体制の強化を。健全な活用は。⑤恭仁小学校耐震補強工事は。

**A** 副市長・生活環境部長・教育部長 ①整備を

図り、28年度に市民を対象に分譲を進める。②28年度中の稼働を目指し、本体の業者選定を進める。全体で18項目の参加資格要件を設定。各機関に調査確認をして進めていく。



片岡 廣

③全財産の未利用状況の調査を行い、利用計画のない財産は調整を行う。

④専門的な教育を受けた人材派遣を受け、体制を強化。⑤2カ年で実施。児童生徒の安全を最優先に進める。

点検と調査を万全に

**Q** 道路河川の一次点検の調査は執行されているのか。

**A** 建設部長 道路河川の性状調査を行い、長寿命化計画を策定。

**Q** 国や府の要望等の取り組みは。

**A** 副市長 樋門工事は合併の時、新市基本計画に基づき、市内全域の一体感の醸成という計画もまとめ、国に要望しながら進めていく。



過疎化対策に取り組むべき

検討すべき時期にきた

**Q** 府の施策に過疎化対策として「農村移住促進事業」がある。貸し主にも、受け入れ自治会にも、移住希望者にも補助があるが、空き家バンクに登録しているのが条件である。

**A** 市長 人口が増えるまちとして楽観していない。取り組みを検討すべき時期かなと考えている。

**A** 保健福祉部長 協議

病児保育の実施を

**Q** 「京都山城総合医療センター」での病後児保育は病院外での保育で問題である。

**A** 市長・保健福祉部長 市内の小児科医や医師会に病児保育の委託を募るべきだ。



曾我千代子

**Q** 徘徊者の見守りは自治会を巻き込んでの組織化を計るべきだ。

**A** 市長・保健福祉部長 ①ひとり親家庭への支援を充実し、また未婚親をも対等にすべきである。



まちづくりのあり方は



4月1日から始まった人材育成支援制度

人事評価の体制は

評価者は公平性と客観性に努める

**Q** この4月、職員の育成を目的に人事評価制度がスタートした。①全職員に研修をしたのか。②能力評価の区分・項目は。③公平、公正の立場から長期休職者、病気休職者、復職者の不利益にならない配慮は。④評価

**A** 市長公室長 ①2月～4月まで、延べ30日間実施。組織や個人目標の設定方法、相談窓口

の設置や制度の質問があった。②被評価者の強みを伸ばす。役職ごとに共通の必須項目と、問題解決能力の選択科目を定める。③評価期間中に休職の場合は評価しない。復職者は復職後の評価で不利益はない。④人事育成委員会を設置。窓口は人



民主改革クラブ

中野 重高

事秘書課で同じ職員が対応。⑤能力項目の選択を設け、評価結果に差異がないよう工夫をする。⑥2月～3月に評価者研修。4月に新規管理職を対象に研修を実施。8月に再度研修して公平性と客観性に努める。



まだまだ行財政改革が必要である

全事務事業の洗い出し調査を行う

**Q** ①地方交付税合併算定替えの縮小を28年度に控え、当面の対応は。

**A** 総務部長 ①全事務事業の調査を行い、

②第2次木津川市行革推進計画、行動計画を早期にまとめ実行に移す時ではないか。③どのように実行に移すのか、体制は。④数値目標設定の考えは。



さくら会 尾崎 輝雄

**Q** ①今後の市の人口見通しは。②1日でも早く公共施設白書の策定をすべきである。③ホール、会館、公民館の削減と小学校統合を進める必要がある。

**A** 市長公室長・総務部長・教育部長 ①まちを成熟させる必要がある。

る。②公共施設の現状調査を進めている。③総合的視点から見直す。

保育園の民営化はいつか

**Q** 公立保育園の民営化を質問し続けているが、いまだ進んでいない原因は。

**A** 保健福祉部長 待機児童ゼロとなった今、段階的統廃合、保育園の配置状況等を踏まえ具体的な検討を始める。



民営保育園の建設用地



毎月1日学校周辺を清掃活動

市民・児童・生徒への環境教育は

ごみ分別啓発と体験学習の推進

**Q** 一般市民への環境教育はどう進めるのか。

**A** 生活環境部長 廃棄物減量等推進員の会と連携した啓発活動に取り組む。

**Q** 一人からできるエコ活動の事例集をHPで紹介してはどうか。

**A** 生活環境部長 意識啓発に前向きに取り組む。

**Q** 学校教育現場での環境教育をどう進めるのか。

**A** 教育長 「私たちの木津川市」での、ごみ・水・木・緑の問題と同志社とのコラボでのプ



民主改革クラブ 河口 靖子

ロデュースプロジェクト事業の中で体験学習を進めている。それぞれの学校での創意ある環境教育の取り組みに対し、教育委員会として支援していく。

**Q** 市民が利用しやすい施設

**Q** 南加茂台公民館のホ

ールを時間単位で貸し出す方向を検討すべき。

**A** 教育部長 ホールについては、施設の形態、利用実態等を踏まえ、集会所的要素があるので、社会教育委員会で議論する。

**Q** 加茂文化センターの申請手続きを簡素化すべきである。

**A** 教育部長 利用者の利便性を考慮し、指定管理者と協議の上、事務処理等の簡素化も含め検討する。





市として出来る省エネ・再エネは

新技術や先進事例を調査研究する

**Q** 公的機関の照明をLEDに替える計画はあるか。

はない。

**A** 生活環境部長 公共施設の改修や新築時に検討する。

**Q** 公共未利用地、遊休地に太陽光発電の設置を。

**A** 生活環境部長 エコシティ学研都市として、北地区里山保全活動の中で、地域での循環利用を検討する。

認定こども園へ

**Q** バイオマス活用取り組みはどうする。

**A** 生活環境部長

**Q** 保育に欠ける子、欠けない子が、一緒に教育・保育を受けられる認定こども園をぜひ進めたい。

**A** 市長 まず、1つの公立保育園を早急に進める。関係部局と十分連携を取って、実現に向けて努力する。



民主改革クラブ  
炭本 範子

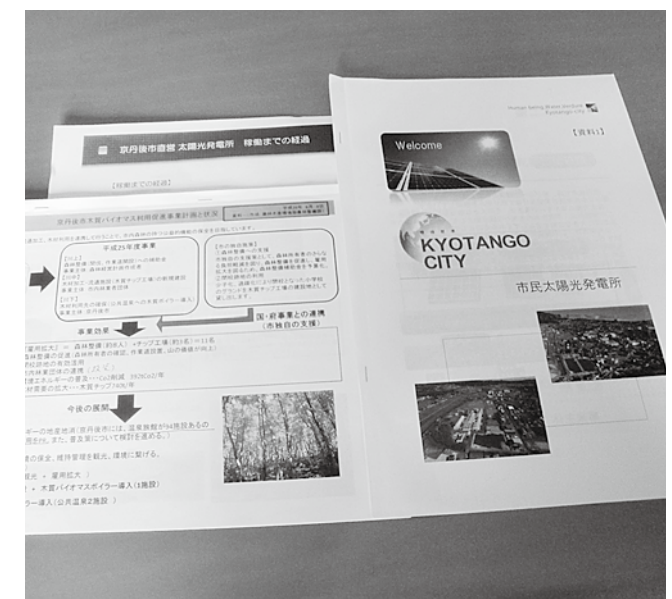
宇治茶の世界文化遺産へ

**Q** 宇治茶の登録に向け、取り組みが始まっている。茶文化の教育は。

**A** 教育部長 年間計画を立てて取り組んでいる。

**Q** 茶問屋ストリートの上狛と環の拠点事業は、行政がしっかりと牽引せよ。

**A** 生活環境部長 茶問屋街の保全が重要で、環の拠点創出事業を通じ、気運の高まりにつなげる。



京丹後市の取り組み例（市民太陽光発電所）

読書通帳事業の導入を

相当の費用が必要で導入しない

**Q** 読書通帳は図書館で本を借りる際、専用機器に通して貸出日や本のタイトル、ページ数、金額など記載されるもの。子どもたちのために、読書への意欲増進になり、効果が期待されるので導入を。

**A** 教育部長 一部の公立図書館で導入されているが、事業化には相当の費用が必要、予定はない。他の自治体の導入形態、効果など研究する。

**Q** 立図書館で導入されているが、事業化には相当の費用が必要、予定はない。他の自治体の導入形態、効果など研究する。

**A** 移動式赤ちゃん駅を乳幼児連れの保護者が授乳やおむつ替えに自由に使える移動式赤



公明党  
島野 均

ちゃんの駅（移動が可能）なテントや折り畳み式おむつ交換台を導入すれば、野外イベント、運動会等に使用でき、保護者も安心して乳幼児を連れて参加できる。市の見解は。

**A** 保健福祉部長 本庁内に赤ちゃんの駅はあるが、市民の方に知らなかった。他に、「山手幹線の未開通道路」、「木津駅東西通過道路の完成」、「通学路にカラー舗装・ゾーン30の推進」を質問した。



移動式赤ちゃんの駅



**Q** 全国の市町村で20歳から39歳までの若い女性が大幅に減り、府内では、合計36の市区町村の内、約3分の1が30年後には、半分になることが発表された。その中で市だけが3.7%増加することになった。

**A** 市長公室長 市は、判断するか。けいはんな学研都市の中核を担う都市としてまちづくりを進めてきたことが要因で、人口が増加した。中でも子育て世帯の増加が、顕著であった。

**Q** 市は、社協の職員の18人と役員4人に年間6100万円の補助を行っている。市は、この先、国から14億円も交付税を減らされ厳しい財政になる。昨年の事業仕分けでは、委員より社協へ

**A** 保健福祉部長 スケジュールを組み、他市町村の例を参考にしながら社協と補助金等について話し合う。



空家が増えています

## 30年後には消滅する市町村 子育て支援が功を奏している



深山 國男



さんかくぶしんじゅうきょう  
謎を秘めた三角縁神獣鏡

## 山城支所整備事業から 施設の運営方法を検討

**Q** 解体後、跡地利用の全容が見えて来ない。  
**A** 総務部長 旧福祉センター代替施設として、会議室とホールを備えた施設として有効利用をできるよう検討。

**Q** 跡地は駐車場にも整備されるが、通学路としての安全は確保されているのか。  
**A** 総務部長 安全第一に考えて設計、通行安全に配慮している。

**Q** 駐車場整備後、東駐車場の検討は。  
**A** 総務部長 売却も含め、今後有効的に検討する。

**Q** 跡地に災害対策備蓄倉庫設置の要望があるが。  
**A** 副市長 具体的な話も含めしつかり考える。



民主改革クラブ  
七条 孝之

**Q** 樺井大塚山古墳の整備計画は。市の誇る古墳にしてはお粗末過ぎるが。  
**A** 教育部長 本年度と来年度、2カ年かけ、文化財の活用、保存、整備の計画を進める。

**Q** 古墳の価値、評価は。  
**A** 教育部長 考古学史上極めて重要価値ある史跡と認識している。



給食センターの事態は深刻

庁内検討委員会で解決策をさぐる

**Q** ①児童数のピークと食数をどう予想しているか。

②加茂給食センターでの3000食調理は負担が大きい。

③木津給食センターの慢性的な調理員不足と施設の老朽化対策を進めよ。

**A** 教育部長 ①5、6

年先がピーク。予想は8900食ほど。

②既存の機器で対応可能。安全管理面でも細心の注意を払っている。

③2学期から派遣調理員で対応し、庁内検討委員会で給食全体を検討する。

当尾の文化財を守れ



日本共産党  
西山幸千子

市の副市長が2月に来庁。市民への説明会など情報提供を求める。現地は見えない。悪臭問題は奈良市・奈良県家畜保健所に伝え、連携している。

市長自らが原発ゼロへ

**Q** 福井地裁の判決を尊重し、原発ゼロの決断を。

**A** 市長 専門的な問題で、国民の安全は国が結論を出す。

**A** 生活環境部長 奈良



木コンが脱落した州見台小学校  
(左上は木コン脱落箇所)

補修工事を急げ

夏休み中の施工を強く求める

**Q** 州見台小学校校舎の外壁木コンが脱落している。現場の状況と対応、検査瑕疵条項の内容、補修工事の時期と負担は。

**A** 教育部長 脱落は24カ所。検査、瑕疵条項を踏まえ、無償での補償を夏休み中に施工業者に求める。

支援プランの見直しは

**Q** 25年6月災害対策基本法が改正され、要支援者名簿の作成等が市町村の義務規定となった。

法改正を受け、支援プランの見直しをただす。

(1)要配慮者把握の基本方針と基準は。(2)作業方法



民主改革クラブ  
西岡 政治

と完了時期は。(3)情報提供の範囲は。(4)市民、団体への周知は。

**A** 総務部理事 (1)災害発生または恐れがある時「特に支援を要する方」を把握する。基準は、

国の取組み指針を参考に要介護認定(3・5)の被認定者、身体障害者手帳

(1・2級)の所持者等々である。(2)対象者の抽出を行い、名簿作成はできるだけ早く完了する。(3)民生児童委員、警察署、消防署、地域長、副地域長、消防団、社会福祉協議会、自主防災組織を予定している。(4)広報、HP、窓口揭示説明会等で周知する。



赤田川上流の不動明王立像(奥の院)





整備を待つ木津川

## 美しい木津川の景観と防災は

### 雑木の伐採を国に要望していく



きづがわ未来クラブ

長岡 一夫

さんに、協力をしていただいているところで、ボランティア等、人員確保に努めている。

### 通学路の安全対策を

**Q** 山城木津郵便局から西の通学路は、危険である。市の安全対策は。

**A** 教育部長 危険な箇所であると認識している。協議・調整を進め検討していく。

**Q** 市は木津川の雑木をどのように考えているのか。①美しい木津川を取り戻すために雑木の撤去を国に要望せよ。②増水時に、堤防の決壊につながる、被害が拡大する。市の考えは。③花火大会でも火災の恐れもあり早急な対応を。

**A** 建設部長・生活環境部長 ①環境面も考慮して雑木の伐採を、国に要望していく。②雑木等による水流への影響も懸念される。堤防設備も併せて要望する。③草刈りを含め、延焼防止の放水や消防車両の配備等で、消防署・消防団に協力を

いただいている。  
**Q** 木津川アートの特長は  
**A** 今年の木津川アートの特長や地元と地域との関わりとボランティア確保は。  
**A** 生活環境部長 新旧のまちを会場に計画している。また地域の皆

## 市役所・支所周辺の駐車場管理は

### 今後も利用改善に向け検討する



さくら会

倉 克伊

**Q** 市役所利用者のための駐車場が、休日や夜間に多くの車が駐車。平日でも、利用者以外の車が停められている。今後の管理・運営は。

### 健康遊具で健康増進を

**Q** 今、公園は閑散としている。高齢者の健康増進事業として健康遊具を設置し「長寿健康」を目指すとともに、地域ごとに球技ができる公園も設置してはどうか。

**A** 建設部長 新たな設置には利用目的の必要性から検討する。球技は、公園全体のあり方の検討が必要。

**A** 総務部長 食糧等の備蓄は4カ所。その他の備品は各防災倉庫等に。今後も計画的に整備について検討する。

基ある災害時対応型貯水槽を加茂・山城地域へも整備を。また、緊急時の代替エネルギーの考えは。

## 避難所の設備の充実を

**Q** 避難所に、食糧・飲料水等の計画的配置が必要。特に、木津地域に2

**A** 総務部長 目的外で駐車されているのも事実。今後も利用状況を把握し、民間管理も含め、

必要。特に、木津地域に2



庁舎正面の駐車場

## 議員定数・報酬等について 市民の皆さんとの意見 交換会を開催します。

議会改革、行財政改革を一層進める上での、議員定数・報酬等のあり方について、学識者の考えをお聴きするとともに、木津川市議会での検討状況のご報告をし、市民の皆さんとの意見交換を行います。

どうぞ、お気軽にご参加ください。

開催日時	会場
8月24日(日) 午後1時30分～3時30分	市役所住民活動スペース

### 主な内容

- 講演 「議員定数・報酬等のあり方について」  
(龍谷大学 政策学部特任教授 富野 暉一郎氏)
- 報告 議会での検討状況の報告 (木津川市議会「議員定数・報酬等検討会」)
- 意見交換会 参加市民の皆さんとの意見交換



※事前のお申し込みは不要です。受付は午後1時～。

## 市民と議会のいっしょ

3月定例会における審議結果などの概要説明後、市政全般にわたり市民の皆さんと意見交換を行った。

### 5月25日(土) 市役所(参加者7人)

Q 認知症の対策を市全体で進めてほしい。市民全体で徘徊者を支えていくことに力を入れてほしい。

A 認知症は早期発見が大事である。

市発行の「いきいき介護保険(65歳以上に配布)」に相談できる開業医や早期発見の簡単な自己チェックが掲載された。京都式のオレンジプランを進めていくように注視していきたい。

Q 委託料はチェックするべきだ。

A 予算特別委員会では、内容を検証するとともに、必要に応じて見直すこと」という意見を付

けた。

### 木津南中学校 (参加者2人)

Q 参加者がこんなに少ないとは思わなかった。修学旅行補助金がなぜ無くなるのか。

A 修正案が提出されたが、否決された。補助金分をICT教育に活用していきたいとのことだ。

### 5月25日(日) 加茂文化センター (参加者9人)

Q クリーンセンター建設に関わり、府道の木津と加茂を結ぶ重要な道路の拡幅工事はどうなっているのか。歩道も合わせてしっかりとしてほしい。

A はつきりとしたことは未確認。確認したい。府より委譲された障

害者相談員が交代している。研修もない。資料もよくやくもらったところ。推薦も自分たちでするよう要請されている状況で、今回はあげていない。

A 発言を重く受け止める。きちんと確認する。常任委員会を確認する。

### アスピアやましろ (参加者10人)

Q 議員は、地域を歩くときには、どここの箇所の補修が必要か等考えているのか。

A 補修などの市への要望は、地域からあげることとなっている。議員は市全体のことを考えるのが仕事だ。

Q 椿井大塚山古墳遺跡の頂上へ上がる坂道の危険防護策は。

議会としても早期実現

### 全員協議会で総括

6月25日に全員協議会を開会し、各会場からの意見を全議員で確認した。

### 市長に概要報告

今後の市政に活かすべく、正副議長と正副議会運営委員長の4人から、市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書(市議会HPに掲載中)を手渡し、行政への要望等会場での意見交換の状況を伝えた。

加茂会場で出された府道の拡幅等について担当課に確認したところ、「府に対して歩道の整備を継続して要望している。現段階では未定である」とのこと。

に協力して欲しい。  
A 見学者の安全を考え、迂回路を検討されている。



## ○平成25年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派及び議員に対して交付されるものです。  
交付額は、会派に対しては、会派の議員数に月額10,000円を乗じた金額を、無会派議員に対しては月額7,000円が交付される制度です。

会派名等			所属議員名	使途						合計	交付額		
				調査 研究費	研修・ 会議費	広報費	広聴費	資料 作成費	資料 購入費			事務費	
平成25年4月～平成26年3月	会派	さくら会	吉元 善宏 尾崎 輝雄 倉 克伊 伊藤 紀味枝 山本 和延 高岡 伸行	170,640	—	573,473	—	3,100	—	15,484	762,697	720,000	
		民主改革 クラブ	中野 重高 西岡 政治 河口 靖子 炭本 範子 七条 孝之	2,300	—	492,927	—	5,310	11,990	122,055	634,582	600,000	
		きづがわ 未来 クラブ	長岡 一夫 高味 孝之 兎本 尚之 西岡 努	97,600	—	300,000	—	1,780	9,600	14,488	423,468	423,468	
		公明党	島野 均 柴田 はすみ	150,420	18,540	—	—	—	56,300	15,031	240,291	240,000	
		日本共産 党木津川 市議員団	酒井 弘一 西山 幸千子	—	93,400	124,852	9,500	440	4,460	74,640	307,292	240,000	
	無 会 派	呉羽 真弓		請求せず									
		曾我千代子		—	62,420	—	—	10	57,940	7,244	127,614	84,000	
		深山 國男		交付を受けたが執行せず									
		谷川 光男		—	—	—	—	690	55,150	5,940	61,780	61,780	
		片岡 廣		—	—	—	—	—	68,580	—	68,580	68,580	
合 計			420,960	174,360	1,491,252	9,500	11,330	264,020	254,882	2,626,304	2,437,828		

※収支報告書を提出の際は、領収書の添付が義務付けられています(公共交通機関の乗車運賃は除く)。  
※会派広報費の3／4は、政務活動費で支出できます。

## 平成26年 第3回(9月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
8月	22日	金	議会運営委員会(議会招集告示)
	29日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
9月	1日	月	本会議 (予備日)
	2日	火	総務文教常任委員会
	3日	水	厚生常任委員会
	4日	木	産業建設常任委員会
	8日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	9日	火	補正予算特別委員会
	10日	水	本会議 一般質問
	12日	金	本会議 一般質問
	16日	火	本会議 一般質問
	17日	水	本会議 一般質問
	18日	木	決算特別委員会
	19日	金	決算特別委員会
	22日	月	決算特別委員会
	24日	水	決算特別委員会(予備日)
	25日	木	議会運営委員会
	26日	金	本会議 (閉会)
	29日	月	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

# わたしの意見

このコーナーへの投稿を  
お待ちしております。(220字以内)



森田 幸子 さん  
(加茂町高田)

## 給食の放射能対策に 感謝

私が住んでいた千葉県松戸市は原発事故で放射能ホットスポットになり、2年前に木津川市に母子避難しました。

学校給食の放射能対策。給食センターに聞くと、子どもの安全のため、放射能汚染がある地域の食材は仕入れないと心強い返事が返ってきました。センターの考えや対策を聞いて安心して引越してくることができました。

今では娘は元気に学校へ通い、思いっきり外で遊び、給食を楽しみにしています。

避難前、気になったのは



西岡 佐恵子 さん  
(山城町綺田)

## ちょっとした心掛けと 気遣いを

電車通勤になって10カ月。座っている人も立っている人も皆片手にスマホを持っていて。座席は中途半端に空き、誰も詰めようと思わない。出入口に人は立ち、

乗り降りの人の邪魔になることもおかまいなし。時代は変わり世の中も便利になった。でも、その裏で必要以上の自然破壊が地球温暖化を進め、人も便利に慣れたその裏で人としての大切な心が失われていつているように感じる。便利の裏で失うものの大きさを痛感する。ちょっとした心掛けや気遣いで変わること

はたくさんあると思う。



大西 和巳 さん  
(州見台)

## 大所高所に立つ

指揮者は韓国人。演奏はフランスのオーケストラ。作曲者はロシア人。団員は日本人らしき外国人もいる。複雑なリズムとハーモニー。聴衆はブラボーの拍

手。身の毛がよだつ熱演。聴いていてふと、小さな島を巡る紛争など棚上げでよいと思う。フランスとロシアは古くから芸術交流がある。一方、日本も隣国とは古くから親戚兄弟のようなもの。

さて、議会で政策提言に向けて八項目の自由討議が行われたが全員合意に至らず不協和音で散会。残念至極。聴衆である市民に感動が伝わらない。

## 編集後記

暑い毎日が続いています。皆さん、熱中症等くれぐれも注意してください。

議会だよりについて、時々紙面の内容が分かりにくい等のご指摘をいただきます。委員会では話し合い、なるべく平易な言葉を使うこと、難しい議会用語にはワードをつける等、工夫をしています。これからも皆様に親しんでいただける議会だよりを目指してまいります。

ます。  
皆様のご意見をお待ちしています。

### 広報編集委員会

委員長	酒井 弘一
副委員長	呉 羽真
委員	山本 和延
委員	炭本 範子
委員	柴田 はすみ
委員	西山 幸子
委員	七条 孝之
委員	長岡 一夫

## お知らせ

9月定例会は8月29日(金)からはじまります。  
詳しい日程は、21ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

### 議会事務局直通

TEL 0774-75-1240  
FAX 0774-72-8952  
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp